

2014 ジャパンパラ冬季競技大会 メディアガイド

2014.1.

取材有資格者

本大会において取材活動を許可されるのは、下記（１）及び（２）～（６）のいずれかに該当する方です。

- （１） 「メディアガイド」に記載されている事項、並びに一般的モラルやマナーを守り取材を行うことに同意し、別紙「取材申込書」による申し込みによって、本大会の取材承認を受けた方。
- （２） 報道目的で取材を行う法人またはその法人から委嘱を受けた方。
- （３） 国民への啓発を主な目的とする番組または書籍類、ホームページの制作を行う法人、またはその法人から委嘱を受けた方で、事前に主催者から許可を受けた方。
- （４） 取材対象者を限定したスポーツ番組または雑誌等の制作を行う法人、またはその法人から委嘱を受けた方で、事前に主催者並びに取材対象者から許可を受けた方。
- （５） 主催者および主催者が発行する媒体の制作委嘱を受けた方。
- （６） その他、事前に主催者から撮影許可を受けた方。

取材資格の取り消しと作品公表の禁止

本メディアガイドが定める内容に反する行為、社会的モラルに反する行為、大会及び大会関係者・競技者を侮辱する行為・言動をしたと主催者が判断した場合は、取材資格を取り消すとともに、当該大会で取材した作品の公表を禁止します。

取材申込手順

1. 「メディアガイド」をご精読いただき、記載内容に同意できるかどうかをご確認ください。
2. 取材資格の有無についてご確認ください。不明な点がある場合は、申し込みの前に大会主催者までお問い合わせください。
3. 取材有資格者は、別紙「取材申込書」に必要事項を記入し、主催者の事前承認を受けてください（事前承認のない方の取材活動はできません）。
※ただし、朝夕刊、ニュース番組等により報道することを目的とされる方については、大会期間中に設置予定の「メディア受付」で申し込みをすることも可能です（混雑により手続きが遅れる場合もありますのでご了承ください）。
4. 事前申し込みをされた方には、主催者による審査後、取材の可否をファックスにてお知らせいたします（申込書に審査結果及び主催者の署名を記入し、ご返送いたします）。
5. 大会当日は、メディア受付にて社名をお申し出ください。

2014 ジャパンパラ冬季競技大会 メディアガイド

2014.1.

メディア受付場所及び控室

大会期間中、大会本部施設にメディア控室を設置します。当日の受付はメディア受付で行いますので、取材初日に必ずお立ち寄りください。

なお、事前申し込みをされていない報道社・者の方のうち、前記「取材有資格者」に該当しないと主催者が判断した場合は、取材をお断りしますので予めご了承ください。

その他、控室のスペースには限りがありますので、取材者多数の場合はご不便をおかけしますがご了承ください。

識別

本大会では、申し込みいただいたメディアの皆様を、下記の通りカテゴリー分けし、識別させていただきます。

- | | |
|--------------------|---------|
| • HB (JPC 広報) | ビブス (赤) |
| • ENG (撮影助手を含む) | ビブス (青) |
| • スチール | ビブス (緑) |
| • ペン記者 (イデオロギア等含む) | ID カード |

※ID カードやビブス等は受付時にお渡しします。

写真・映像の公表にあたって

ジャパンパラ競技大会で撮影した写真・映像を、JPC による事前承認なく営利目的で使用することはできませんのでご了承ください。

リフト券について (アルペンスキー大会)

取材社の方には、取材期間中使用できる無料リフト券を大会本部でお渡しします。

ただし、原則として事前申請制とさせていただきますので、申込書の記入欄に使用枚数をご記入ください (数に限りがありますので使用される枚数のみを申請いただきますよう、ご協力をお願いします)。

撮影について (ENG)

■撮影区域■

①撮影時は、

ビブス（青）を競技者、大会役員、審判員が視認できるところに身につけてください。

②競技・種目ごとに撮影区域が指定されている場合は、その中で撮影してください。

③撮影区域が指定されていない場合は、大会・競技運営に支障のない範囲で撮影してください。

ただし、大会役員、競技役員、審判員から撮影場所の移動等、指示があった場合は速やかに指示に従ってください。

④場所取りのために撮影区域に三脚等、物を置かないでください。

⑤フラッシュライト、ストロボ、バッテリーライトを使用した競技の撮影は禁止します。

⑥映像撮影をする方は、コード類が競技エリアに侵入しないように注意してください。

⑦以下の場所は入場、撮影が禁止されていますのでご承知置きください。

- ・ドーピング検査区域
- ・大会役員、競技役員室
- ・スタートエリア
- ・その他入場が禁止される区域

■公共スペース■

公共スペース（競技会場外の敷地、ロビー等）における選手、大会関係者及び第三者（観客、売店）の撮影は、撮影者本人または撮影者の所属先の責任で行なってください。

■コース内からの撮影■

アルペンスキー大会では、コースインスペクション終了時間（競技開始時間の約30分前）までに撮影位置についていただきます。競技中は撮影位置から移動することは禁止されていますのでご注意ください。競技開始前に競技役員から撮影位置を移動するように指示された場合は、それに従ってください。

撮影について（スチールカメラ）

■撮影区域■

①撮影時は、

ピブス（緑）を競技者、大会役員、審判員が視認できるところに身につけてください。

②競技・種目ごとに撮影区域が指定されている場合は、その中で撮影してください。

③撮影区域が指定されていない場合は、大会・競技運営に支障のない範囲で撮影してください。

ただし、大会役員、審判員から撮影場所の移動等、指示があった場合は速やかに指示に従ってください。

④三脚の使用は禁止します。

⑤場所取りのために撮影区域に物を置かないでください。

⑥フラッシュライト、ストロボ、バッテリーライトを使用した競技の撮影は禁止します。

⑦映像撮影をする方は、コード類が競技エリアに侵入しないように注意してください。

⑧以下の場所は入場、撮影が禁止されていますのでご承知置きください。

- ・ドーピング検査区域
- ・大会役員、競技役員室
- ・スタートエリア
- ・その他入場が禁止される区域

■公共スペース■

公共スペース（競技会場外の敷地、ロビー等）における選手、大会関係者及び第三者（観客、売店）の撮影は、撮影者本人または撮影者の所属先の責任で行なってください。

肖像権侵害、個人情報侵害等のトラブルが生じた場合は、

■コース内からの撮影■

アルペンスキー大会では、コースインスペクション終了時間（競技開始時間の約30分前）までに撮影位置についていただきます。競技中は撮影位置から移動することは禁止されていますのでご注意ください。競技開始前に競技役員から撮影位置を移動するように指示された場合は、それに従ってください。

インタビューについて（ペン記者）

■インタビュー■

取材される際は、IDカードを競技者、大会役員、競技役員、審判員が視認できる場所に身につけてください。なお、当日の競技パフォーマンスや成績に関すること以外のインタビューは、別途競技者等と調整の上、公共スペース等で行なってください。

■ミックスゾーン内でのインタビュー■

ミックスゾーン内では、選手の体調管理の都合上、長時間にわたるインタビューはご遠慮ください。

競技速報

競技速報は、メディア控室に貼り出す予定ですが、競技場内の速報掲示板でもご確認いただけます。また、日毎の全競技結果は、当日中に大会公式サイト (<http://japanpara.com/>) に掲載する予定です。

その他

- (1) IDカード及びビブスは、取材完了時に「大会本部」に返却してください。
- (2) 撮影機材の管理は各社の責任で行ってください。
- (3) バッテリー類を充電するための電源は主催者側で確保できませんのでご了承ください。
- (4) 喫煙は所定の場所をお願いします。